

JACS NEWSLETTER

日本消費者行動研究学会ニューズレター

第31巻第4号

発行日●2024年2月29日

発行●日本消費者行動研究学会事務局

第68回 消費者行動研究コンファレンスのお知らせ

春の消費者行動研究コンファレンスにつきまして、ご案内いたします。現在、コーディネーターの須永努先生（早稲田大学）、羽藤雅彦先生（流通科学大学）、福田怜生先生（亜細亜大学）を中心としてプログラムを検討中です。日程及び、詳細については次号でお知らせいたします。

開催日程：2024年5月18日～19日

開催校：神奈川大学（みなとみらいキャンパス）

自由論題研究報告など募集！

春のコンファレンスにおける自由論題研究報告などを募集します。募集の詳細につきましては、JACS Web サイト（<https://www.jacs.gr.jp/conference/>）をご覧ください。

第67回 消費者行動研究コンファレンス 開催報告

<統一論題>エシカル消費とマーケティング

第67回消費者行動研究コンファレンスが2023年10月21日～22日に京都産業大学にて対面形式で開催されました。第1日目は、JACS一樫尾俊雄論文プロポーザル賞のプレゼンテーションと統一論題のもとでの基調講演、パネルディスカッションが実施されました。第2日目には、自由論題研究報告が行われました。

第1日目の統一論題では、「エシカル消費とマーケティング」をテーマとして、石淵順也先生（関西学院大学）からの解題の後、井上綾野先生（実践女子大学）、水越康介先生（東京都立大学）、西尾チヅル先生（筑波大学）より、ご発表をいただきました。続いて、山本奈央先生（名古屋市立大学）、磯田友里子先生（高知大学）司会のもと、後半のパネルディスカッションが行われました。消費者行動と環境意識変化やSDGs等、今後の研究の在り方について、登壇者と参加者との間で議論が活発に交わされました。

第2日目の自由論題研究報告では、28件（LS：8件、SS：20件）の発表が行われ、京都開催の期待の高さも感じられました。懇親会を含めて大変盛況なコンファレンスとなりました。ご登壇頂いた先生方、開催校を担当いただいた先生方、スタッフの方々に心から感謝申し上げます。

学会賞受賞者のお知らせ！

第67回消費者行動研究コンファレンスにおいて、学会賞各賞の受賞者が発表されました。日本消費者行動研究学会優秀賞および日本消費者行動研究学会研究奨励賞（青木幸弘賞）の対象論文のうち、受賞者は、次のように決定されました。

日本消費者行動研究学会優秀賞：該当なし

日本消費者行動研究学会研究奨励賞（青木幸弘賞）：該当なし

第23回 JACS－榎尾俊雄 論文プロポーザル賞

例年どおり、プレゼンテーションにもとづく審査により決定されました。受賞されたのは次の方々です。

最優秀賞：

「動物刺激が広告評価に与える影響」速水建吾（早稲田大学大学院）

優秀賞：

「ECサイト上における複雑なセールスプロモーションが消費者の購買意思決定に及ぼす影響」LAU Honkit（立命館大学大学院）

当論文プロポーザル賞は、学会での報告により、自分の研究を客観的な視点から捉え直すことのできる貴重な機会として位置づけられています。また、当プロポーザルをもとに進められた研究は、完了次第『消費者行動研究』への投稿が求められています。

本ニューズレターでは、各賞の受賞者を紹介いたします。今号（P3）には、JACS－榎尾俊雄 論文プロポーザル賞最優秀賞を受賞された速水建吾氏にご登場頂きました。

なお榎尾俊雄記念財団様におかれましては、若手研究者育成のため2019年度より2023年度までの長きにわたり、「JACS－榎尾俊雄 論文プロポーザル賞」への多大なるご支援を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

2024年度からは、「JACS 論文プロポーザル賞」と名称変更し募集を開始いたします。

JACS の新体制がスタートします！

2023年10月21日に開催されました会員総会において学会役員が改選され2024年4月より松下光司先生のもとで新体制（2024年度）がスタートします。

会長：松下 光司（中央大学）

副会長：里村 卓也（慶應義塾大学）

松井 剛（一橋大学）

—第23回 JACS—榎尾俊雄 論文プロポーザル賞 最優秀賞—

「動物刺激が広告評価に与える影響」

速水建吾（早稲田大学大学院）

この度は、第23回 JACS—榎尾俊雄 論文プロポーザル賞最優秀賞を賜りましたこと、大変光栄に存じます。審査員の先生方ならびにコンファレンス運営にご尽力くださった皆様におかれましては、大変ご多忙の中このような貴重な場を設けていただきましたこと、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

現代では、広告の媒体を問わず動物の画像や動画といった動物刺激が一般的に利用されています。また広告には犬や猫など消費者と馴染み深い動物からライオンやトラといった野生の肉食動物に至るまで多様な動物種が使用されています。先行研究では広告に使用される動物刺激と広告評価に関連するテーマについて議論が進められてきました。一方、こうした先行研究は主に動物刺激自体に焦点を当てており、広告上のメッセージやロゴなどその他の広告要素との関連性については限定的な議論しか行われていませんでした。消費者が広告の画像や文字といった個々の要素を統合して知覚することを考えると、動物刺激と他の広告要素との関連性が広告の評価に与える影響を検討することは重要性が高いと考えられます。

そこで、今回は社会心理学や消費者行動の領域で議論されてきたステレオタイプ内容モデルに着目し、動物刺激と一般的な広告要素であるメッセージの書体とのイメージの関連性が広告評価に与える影響を明らかにすることを目的としました。ステレオタイプ内容モデルでは「温かさ」と「能力」という2次元から対象のステレオタイプが構成されます。こうしたステレオタイプ内容モデルは、通常、

社会集団や企業、ブランドを対象に適用されますが、近年では動物種に対しても用いられるようになってきています。例えば、犬や猫といった人間との関わりが深い動物種は「有能で温かい」と認識されるのに対して、オオカミやライオンといった大型肉食動物は「有能だが冷たい」と見なされる傾向にあります。またこれらの動物種はそれぞれ「親しみやすさ」と「危険や脅威」といった異なる連想と結びつくことも示されています。さらに書体に関する研究でも類似した研究成果が報告されており、丸みを帯びた書体が安心感などを、角張った書体が危険などを連想させることが示唆されています。本研究では、動物種のステレオタイプと書体のイメージが概念的に適合するかを探り、それが広告評価にどのような影響を与えるかを検証します。

現在は、仮説検証を目的とした調査に用いる実験刺激を作成しています。今回の研究では画像や書体の適切な操作が仮説検証において非常に重要であると考えているため、慎重な検討を進めています。

最後になりますが、このような栄誉ある賞をいただくことができたのは、日頃お世話になっている多くの先生方のご指導があったことです。現在ご指導いただいております早稲田大学の恩蔵直人先生、研究会等でお世話になっている神奈川大学の権純鎬先生に改めてこの場を借りて感謝を申し上げます。この度の受賞を励みに、今後は一層精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

学会費の「銀行振込み」についてのお願い

会費納入に際しましては、事務局から郵送でお送りしている「郵便局の振込用紙」でのお振り込みをお願いしておりますが、

銀行振込をご利用の場合、大学名や企業名などの「組織名」から入力されますと、振り込みました「個人名」が特定できないというケースが出てきます。「銀行振込」の際には、必ず「個人名」から記入していただきますよう、ご協力をお願い致します。

やむを得ず組織名から（または組織名のみ）の振込人名になる場合は、事務局まで e-mail にてご一報いただきますようお願い致します。

ご所属・ご住所の変更についてのお願い

★ご登録の所属先等が古いままで、更新されていない方が多く見受けられます。

ご所属やご住所が変更となる際には、必ず JACS 事務局へご連絡ください。お手数ではございますがよろしくお願い致します。

なお、会費納入時、「郵便局の振込用紙」に変更箇所を明記されるケースは見受けられますが、変更のご連絡は、下記 JACS 事務局までお願い致します。JACS Website <https://www.jacs.gr.jp/admit/#change> からご自身でも直接変更可能ですので、是非ご利用ください。

新入会員の募集について

本学会への入会を希望される方は
学会 Website (<https://www.jacs.gr.jp/admit/>)
入会案内から入会申請を行ってください。

●入会資格

[学術会員]

消費者行動の研究・教育に従事する大学の専任教員、大学院在籍者（在籍経験者を含む）、およびそれに準ずる者（文部科学省が学術研究団体と認める学会の正会員、大学の非常勤講師としての教歴を有する者、等）。

但し、学術会員 1 名の推薦が必要。

[賛助会員]

本学会の趣旨に賛同する法人および個人。

●入会規定 <https://www.jacs.gr.jp/admit/>

●年会費

[学術会員]	12,000 円
(但し、大学院生は 5,000 円に減免)	
[賛助会員] 個人会員 1 口	5,000 円
法人会員 1 口	50,000 円

★法人会員には会員特典がございます。

詳しくは学会 Website

<https://www.jacs.gr.jp/info/#practitioner>

「賛助会員：会員特典」をご覧ください。

●日本消費者行動研究学会（JACS）事務局のご案内●

（事務局） 明治学院大学経済学部 大竹光寿研究室
〒108-8636 東京都港区白金台 1-2-37
Email: jacs.assist@gmail.com

（事務取扱） 日本消費者行動研究学会 事務取扱
〒112-0012 東京都文京区大塚 5-3-13 4F
一般社団法人 学会支援機構内
Tel: 03-5981-6025 / Fax: 03-5981-6012
Email: jacs@asas-mail.jp



< JACS Website >

<https://www.jacs.gr.jp>